

キャラクター名
苦楽守道 茂紅(クラモチ モコウ)

プレイヤー名

シンドローム	キュマイラ ハヌマーン		ワークス	UGN支部長A	カヴァー	高校生
	オプション		年齢	不明	性別	女
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	41	%
出自	名家の生れ	経験	古強者	邂逅	幼子	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	35
肉体	4	1	0	2		7	行動値	18
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	18
精神	1	0	0			1	戦闘移動	23
社会	2	0	0			2	全力移動	46

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚			意志	3		調達	1	
運転:	2		芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
イフリートの腕(相当品:迎撃夜士の薬)	
リーダーズマーク	
艱難辛苦の心	
思い出の一品	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス:遺産継承者P		N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
先手必勝	5	-	AL	至近	自身	-	-	
効果: 【行動値】に+[LV*3]する、侵食率基本値+4								
コンセントレイト	2	2	MA	-	-	SY	-	
効果: 組み合わせた判定のC値を-LVする								
リフレックス	2	2	RE	-	-	SY	-	
効果: 組み合わせた判定のC値を-LVする								
炎神の怒り	3	3	MA/RE	-	-	[肉体]	-	
効果: 組み合わせた判定のダイスを+[LV+1]個する、HP3点消費								
一閃	1	2	MA	武器	-	白兵	-	
効果: 全力移動を行った後に白兵攻撃を行う								
斬り払い	1	1	RE	至近	自身	白兵	-	
効果: ドッジエフェクト								
破壊の爪	1	3	MI	至近	自身	-	-	
効果: 素手変更エフェクト								
獅子奮迅	2	4	MA	武器	範囲(選択)	白兵	-	
効果: 組み合わせた白兵攻撃の対象を範囲(選択)に変更する、1シナリオLV回								
援護の風	3	2	AU	視界	単体	-	-	
効果: 判定のダイスを+LV個する、1ラウンド1回								
体型維持	1							
効果:								
軽功	1							
効果:								
空の楽器	1							
効果:								
効果:								

「一つ、人生は楽しく。二つ、お互い喧嘩せず。
三つ、正道は守って生き。四つ、悪事はしない。」-K市支部行動綱領-

何時も穏やかに笑っているけど笑顔が怖いとも言われるK市のUGN支部長。
昔、車持家のお嬢様で有ったが、父親で有る車持皇子が迎撃夜姫に求婚し騙そうとしたにも関わらず手伝った職人達を逆恨みした所を見て悲嘆し、父親の代わりに謝ろうとしたが既に姫は月に帰ってしまい、こうしてでも贖罪をすると言う事で岩笠と行動を共にし、迎撃夜姫が残した薬を燃やそうとするが、魔が差した様に燃やす直前薬を奪い飲んでしまう、その後彼女の体が燃え上がり、岩笠は驚き逃げ薬は罰が当たった彼女と共に燃えたと思った。しかし彼女が目を見ますと自分が死んでおらず、それ所か行動した時の傷まで無く成っていた、彼女はその時不老不死になってしまったと気づいた。自分自身にも訳が分からず宛に角家へと戻る途中、車持皇子は行方を暗まし家門は既にその威勢を失い始めたという事を知る。その後自分にも責任が有ると思ひ、表には姿を出さず家門の再建に長い時間を遣う、そして現代へと至り彼女は自分がオーヴァードと言うモノで、あの時飲んだ薬が遺産と呼ばれるモノと知りUGNで活動していたが、材が経たれた家門の為推奨と共に中枢評議員の座を継ぐ。今はK市の支部長として働いており、普段は高校生として過ごすながら、子孫が運営している孤児院地下に支部を建て、孤児院でも支部でも活動良好。昔から思う贖罪の為か、人を育てる事が馴染んだか、他にも不良生徒の先導や、親戚が居ない老人の介抱、無料給食など、色んなボランティア活動をしている。性格は面倒見が良く周りの人に優しく気遣うが少し距離を置き自虐的な所が有る感じ、戦闘時は肉体を武器とし、薬の副作用の炎を操り回し攻撃してくる。薬のもう一つの副作用か、それとも長き時間が経ったせいか、感情を少しずつ失って今は悲しみを殆ど感じないが、だからこそ笑って生きようと思う楽観論者。